

和歌山県トレセンU-15活動報告

第30回京都招待中学サッカー大会

【報告者】 吉野 健太（和歌山県トレセンスタッフ）

1. 大会概要

- (1) 日 時：2011年12月25日（日）～27日（火）
- (2) 会 場：京都府立山城総合運動公園（太陽ヶ丘）
京都市立宝が池公園運動施設球技場
京都府立府民スポーツ広場（みどりが丘）
京都市下鳥羽公園球技場
- (3) 主 催： 社）京都府サッカー協会
- (4) 主 管： 社）京都府サッカー協会3種委員会
- (5) 大会方法：予選リーグ
5チームずつA、B、C、Dの4グループに分け、それぞれ各グループごとに総当たりリーグ戦を行う。
決勝（順位決定）戦
予選リーグの結果より、それぞれの順位別の順位決定トーナメントを行う。
- (6) 試合時間：30分－5分－30分

2. 大会結果

参加チーム：京都市トレセン・京都中丹選抜・奈良県中体連選抜・福島県トレセン
和歌山県トレセン・京都府トレセン・京都口丹波トレセン・滋賀県トレセン
福井県トレセン・埼玉東部トレセン・京都山城トレセン・大阪府トレセン
兵庫県トレセン・岡山県トレセン・千葉市トレセン・京都クラブトレセン
奈良県トレセン・三島トレセン・三重県トレセン・石川県トレセン

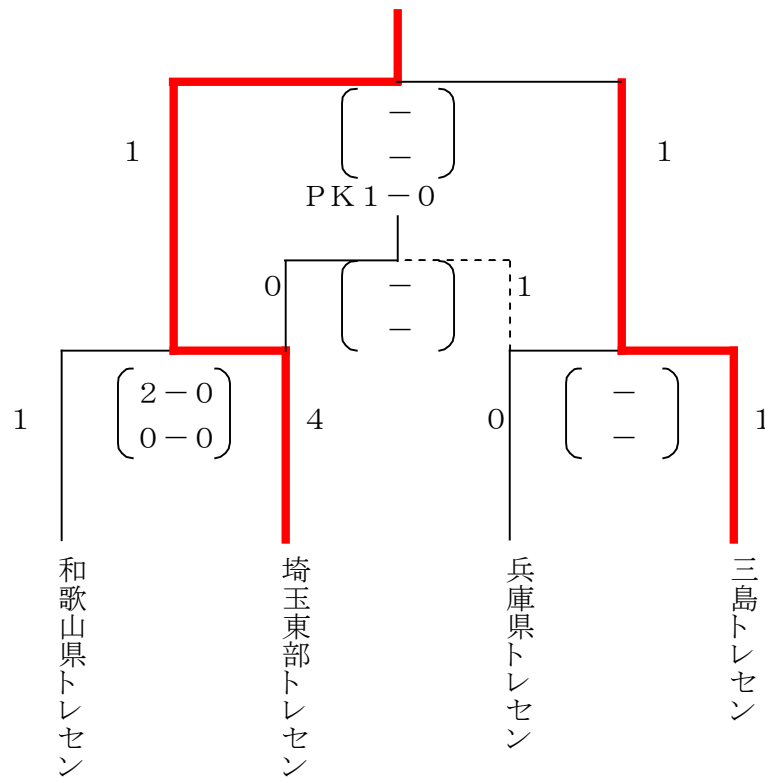
予選リーグ 12月25日（日）京都府立山城総合運動公園（太陽ヶ丘第2競技場）
26日（火）京都市立宝が池公園運動施設球技場

グループA

	京都市	京都中丹	奈良中体連	福島県	和歌山県	勝ち	分け	負け	勝点	得失	順位
京都市	***	○ 4-0	○ 1-0	△ 0-0	● 2-3	2	1	1	7	4	3
京都中丹	● 0-4	***	● 0-6	● 0-2	● 2-6	0	0	4	0	-16	5
奈良中体連	● 0-1	○ 6-0	***	● 0-2	○ 1-0	2	0	2	6	4	4
福島県	△ 0-0	○ 2-0	○ 2-0	***	△ 0-0	2	2	0	8	4	1
和歌山県	○ 3-2	○ 6-2	● 0-1	△ 0-0	***	2	1	1	7	4	2

順位トーナメント 12月27日(火)

2位トーナメント 会場：京都府立山城総合運動公園(太陽ヶ丘球技場A)



第8位 和歌山県トレセン

3. 目的

前線から積極的にプレスをかけて、サイドで追い込みボールを奪う。

奪ったボールを失わないようにポジションしながら、サイドに起点を作りサイドバック、ボランチ、フォワードの関わりからゴールを目指す。

また、チームとしての役割を考え、規律のもとに行動し、自らの能力を発揮しチームに貢献する。

4. 成果と課題

今年のU-15としての活動は4、5、6月の3回の練習会、11月の選考会、12月練習会を経て今回の大会に参加をした。昨年よりも活動回数増やし、私学受験者の今大会参加辞退者が数名あったが、チームとして戦うことの意識が例年よりも高かったように思われる。

3日間それぞれで、チームや個人の違った面が見られた。3日間常に安定したパフォーマンスができる選手は1、2名で、メンタル面で波のあるところが見られた。

チームとしては、個々の能力を生かし、戦術理解をどの程度高めることができるかを目標とし、前線からプレスをかけサイドの高い位置でボールを奪い、サイドを起点にして崩し得点を目指した。

日を追うごとに戦術自体は浸透していったが、細かいディテールが選手間のコミュニケーション不足やトレーニング不足などにより徹底し切れなかった。

技術面での課題としては、主に以下の5点が挙げられる。

- ①判断・パス・走るスピードが遅い。
- ②キック(パス、シュート)の精度。

③プレスの強さ（相手がプレッシャーを感じていない寄せの弱さ）

④プレッシャーを受けながらプレーできない。

⑤チームや自分、相手の状況を観ることができない。判断の遅さにつながる）

所属チームでもテーマにして取り組んでいるとは思われるが、スピード・精度・強さに関してはまだまだ足りない部分があるように感じた。

各年代別の県リーグやトレセン活動など選手の間接環境をより厳しく、良いものにしていくことも県全体として課題ではないかと感じた。

1月以降は活動を一旦休止し、2月に私立高校進学者及び高校1年生早生まれで2月に練習会、3月の姫路フェスティバルに参加。その後4月からは国体選抜候補選手として活動を行う予定である。受験によるブランクと、高校1年生になり所属チームでの出場機会が少なく公式戦から遠ざかる選手に対しての継続的な活動と試合経験を確保する必要がある。

それぞれの試合の中での成果と課題は以下の通りである。

和歌山県トレセン 参加選手			
背番号	氏 名	ポジション	所属チーム名
1	立 川 小太郎	G K	白浜町立 富田中学校
2	高 垣 光 貴	D F	ミラグロッソ海南S C
3	宇 野 光 貴	D F	那智勝浦町立 那智中学校
4	小 林 直 人	D F	H.L.P デポルターレ U-15
5	畔 取 舜 介	M F	F C和歌山V I V O
6	田 中 優 一	F W	セレッソ大阪和歌山 U-15
7	梶 川 恭 佑	D F	田辺市立 東陽中学校
8	土 谷 恒 輝	M F	セレッソ大阪和歌山 U-15
9	野 口 裕 人	M F	H.L.P デポルターレ U-15
10	狗 卷 遼	M F	ミラグロッソ海南S C
11	笹 野 皓 太	F W	田辺市立 東陽中学校
12	山 口 瑛 都	D F	ミラグロッソ海南S C
13	矢 田 雄 也	D F	H.L.P デポルターレ U-15
14	東 山 亮 介	M F	和歌山大学附属中学校
15	濱 田 未 来	F W	新宮市立 城南中学校
16	岩 永 響	G K	岩出F Cアズール
17	西垣内 佑 亮	F W	近畿大学附属和歌山中学校
18	加 佐 怜 人	M F	セレッソ大阪和歌山 U-15
19	野 上 徹	M F	和歌山大学附属中学校
20	竹 中 愁 人	M F	岩出F Cアズール
21	市 川 久 也	D F	セレッソ大阪和歌山 U-15
22	伊 藤 大 輔	F W	WAKAYAMA F.C バレンティア

1 2月25日 (日) 予選リーグ①

会場：京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘) 第2競技場 (クレー)

1 2 : 2 0kick off (3 0分- 5分- 3 0分)

和歌山県トレセン 対 京都市トレセン

3 $\left[\begin{array}{cc} 1 & - & 0 \\ 2 & - & 2 \end{array} \right]$ 2

4-2-3-1



〈交代〉

時 間	OUT	IN	備 考
3 0分	④ 小林	⑩ 狗巻	
3 0分	⑤ 畔取	⑳ 伊藤	
3 0分	⑥ 田中	⑭ 東山	
3 0分	⑯ 岩永	① 立川	
3 0分	⑱ 野上	⑧ 土谷	
3 0分	㉑ 竹中	⑨ 野口	
3 0分	㉒ 市川	② 高垣	
4 1分	⑰西垣内	⑪ 笹野	
4 1分	⑱ 加佐	⑮ 濱田	

〈得点〉

時 間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス n:浮き球パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
1 2分	和歌山	⑰ 西垣内	⑱CKn⑰HS
3 0分	和歌山	⑧ 土谷	⑦ロングn⑧~S
3 8分	京都市	⑱	n⑱S
5 5分	和歌山	⑪ 笹野	㉒n⑪S
5 6分	京都市	⑩	⑩CKn直接G

【成果】

- ボールの奪いどころの意識づけ
- スペースへの飛び出し

【課題】

- 1StDF の決定 (奪われた瞬間)
- ボール保持者への関わり
- ボールを足元で要求し、足元で止めてしまうため効果的に進めることができない。
→ワンタッチコントロールやスペースの意識
- 動き直し

1 2月25日 (日) 予選リーグ②

会場：京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘) 第2競技場 (クレー)

1 4 : 4 0 kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン 対 福島県トレセン

0 $\begin{bmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{bmatrix}$ 0

4-2-3-1



〈交代〉

時 間	OUT	IN	備 考
30分	① 立川	⑯ 岩永	
30分	② 高垣	⑳ 市川	
30分	⑧ 土谷	⑰ 野上	
30分	⑪ 笹野	⑤ 畔取	
30分	⑭ 東山	⑥ 田中	
30分	⑱ 加佐	④ 小林	
45分	⑰西垣内	㉑ 伊藤	

【成果】

○粘り強いディフェンス。

【課題】

- 1StDF の決定
- サイドを変える意識が低い
- 動き直し

- スペースへの動き出し
- 両ワイドを使った攻撃

【12月25日】

2試合ともに立ち上がりから積極的にプレスをかけ、高い位置でボールを奪うことができていた。しかし、奪ったボールをすぐに失ってしまうため、得点に結びつけることができなかった。

また、守備面においては、ファーストディフェンダーが決まらず、コースを限定して意図的にボールを奪うことができなかった。

すべてにおいて単発で終わってしまうことが多いので、次につながるように関わりを増やしていくことが必要である。また、パスを出すまでの判断が遅かったり、余分なタッチやドリブルを仕掛けてしまって、スピードを落としてしまう場面も見られた。

12月26日（月）予選リーグ③

会場：京都市立宝が池公園運動施設球技場（人工芝）

11:50kick off（30分-5分-30分）

和歌山県トレセン 対 奈良中体連選抜

0 $\begin{bmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{bmatrix}$ 1

4-2-3-1



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
30分	② 高垣	⑭ 市川	
30分	⑥ 田中	⑭ 東山	
30分	⑪ 笹野	⑧ 土谷	
30分	⑫ 山口	④ 小林	
30分	⑬ 矢田	⑳ 竹中	RDF⑩狗巻、Vo⑳竹中
30分	⑱ 野上	⑤ 畔取	
30分	⑳ 伊藤	⑮ 濱田	
45分	⑩ 狗巻	③ 宇野	

〈得点〉

時 間	チー ム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩:浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
38分	奈良選抜	②	∩②S

【成果】

○サイドのスペースを利用した攻撃は数回見られた

【課題】

- 狙ってボールを奪う姿勢
- パススピードをもっと速く
- シュートの正確性
- 相手が来ない状況でボールを動かし、人が動いて打開できない
- 足元へのつなぎが多く、相手の背後を狙う動き出しやパスが見られなかった
- 相手のDFが待っている状況で、ボールと人を動かしながらDFの間を突いていく
相手の状況を観ることができなければならない
- 攻めている時にカウンターで裏を取られないような準備ができていない
(GKも含めて)
- GKも含めた前線へのフィード

12月26日(月)予選リーグ④

会場：京都市立宝が池公園運動施設球技場(人工芝)

14:10kick off(30分-5分-30分)

和歌山県トレセン 対 京都中丹選抜

6 $\left[\begin{array}{ccc} 2 & - & 1 \\ 4 & - & 1 \end{array} \right]$ 2

4-2-3-1



〈交代〉

時 間	OUT	IN	備 考
30分	⑤ 畔取	⑧ 土谷	
30分	⑥ 田中	⑭ 東山	
30分	⑩ 狗巻	⑬ 矢田	
30分	⑮ 濱田	㉓ 伊藤	
30分	㉔ 竹中	⑱ 加佐	
30分	㉕ 市川	② 高垣	
40分	⑲ 野上	⑪ 笹野	

〈得点〉

時 間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グラウンダーパス 〇:浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
7分	和歌山	⑥ 田中	(右)㉕〇⑥S
20分	和歌山	⑲ 野上	⑲～S
25分	京都中丹	⑮	PK⑮S
35分	和歌山	⑭ 東山	⑭～S
41分	京都中丹	⑮	⑮～S
59分	和歌山	㉓ 伊藤	→㉓S
59分	和歌山	㉓ 伊藤	→㉓S
60分	和歌山	㉓ 伊藤	㉓～S

【成果】

○前線からの速いプレスから、高い位置でボールを奪いシュートにつなげることができた

【課題】

- 狙ってボールを奪う姿勢
- パススピードをもっと速く
- シュートの正確性
- 相手が来ない状況でボールを動かし、人が動いて打開できない
- 足元へのつながが多く、相手の背後を狙う動き出しやパスが見られなかった
- 相手のDFが待っている状況で、ボールと人を動かしながらDFの間を突いていく
相手の状況を観ることができなければならない
- 攻めている時にカウンターで裏を取られないような準備ができていない
(GKも含めて)
- GKも含めた前線へのフィード
- 攻撃の起点を作れない
- 1試合通して闘うメンタリティ

【12月26日】

サイドを起点にした攻撃は、意図的にチャレンジすることができていた。

相手が引いた状況でチームでボールを動かしながら打開することができず、ドリブルに行ってはつぶされてカウンターを受ける場面が見られた。また、つなぐパスも足元に限定され、相手の裏に動き出してボールをもらうなど、駆け引きをすることができなかった。

守備面においても、自分たちが攻撃している時の守備の準備が不十分で、カウンターに対応し切れていなかった。

また、キックの質 (GKも含めた) やスピードも今後の課題と言える。

1 2月27日 (火) 2位トーナメント

会場：京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘) 球技場A (クレー)

10 : 45kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン 対 埼玉東部トレセン

1 $\left[\begin{array}{cc} 0 & - & 2 \\ 1 & - & 2 \end{array} \right]$ 4

4-2-3-1



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
30分	① 立川	⑯ 岩永	
30分	⑩ 狗巻	⑳ 竹中	
30分	⑪ 笹野	⑧ 土谷	
30分	⑫ 山口	④ 小林	
30分	⑱ 加佐	⑨ 野口	
30分	㉑ 市川	② 高垣	
41分	⑥ 田中	⑭ 東山	
41分	⑦ 梶川	⑱ 加佐	
41分	⑬ 矢田	③ 宇野	
41分	⑲ 野上	⑤ 畔取	
41分	㉒ 伊藤	⑮ 濱田	

〈得点〉

時間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グラウンダーパス ∩:浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
1分	埼玉東部	㉒	55→㉒S
5分	埼玉東部	59	70∩59S
38分	埼玉東部	60	60～S
48分	埼玉東部	60	60～S
52分	和歌山	⑨ 野口	⑨ロングS

【成果】

- サイドに追い込んでボールを奪う
- サイドバックを中心に高い位置で突破に行くことができた

【課題】

- 奪ったボールを効果的に前線に運ぶことができない
- ワンタッチでボールを動かす
- ボールを受ける前の判断のスピードを上げる
- ドリブル or パスの判断
- オーバーラップ、サポートのタイミング

1 2月27日（火）7－8位決定戦

会場：京都府立山城総合運動公園（太陽が丘）球技場B（天然芝）

1 3 : 0 0kick off（30分－5分－30分）

和歌山県トレセン 対 兵庫県トレセン

0 $\begin{bmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{bmatrix}$ 1

4－2－3－1



〈交代〉

時 間	OUT	IN	備 考
30分	① 立川	⑯ 岩永	
30分	② 高垣	⑬ 矢田	RDF③宇野、LDF⑬矢田
30分	④ 小林	⑱ 加佐	
30分	⑧ 土谷	⑤ 畔取	
30分	⑩ 狗巻	⑨ 野口	
30分	⑫ 山口	⑦ 梶川	
30分	⑮ 濱田	⑳ 伊藤	
45分	⑰ 野上	⑪ 笹野	
58分	③ 宇野	⑮ 濱田	

〈得点〉

時 間	チー ム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩:浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
15分	兵 庫	⑩	CK∩⑩HS

【成果】

○前線から限定して狙ってボールを奪うことができた

【課題】

- 奪ったボールを簡単に失ってしまう
- 不用意なバックパスが多い
- GKを含めた前線へのフィード
- フィニッシュ

【12月27日】

前線からのプレスでサイドに狙いを絞り、意図的にボールを奪うことはできていた。

そのボールをサイドバックやサイドハーフを起点にし、オーバーラップからチャンスを作ることができた。

しかし、簡単にパスミスや足元で狙われてしまうことが多く危険な場面や失点をしてしまう場面が見られ、ボールをポゼッションする際に様々な情報を得た中で判断する作業をしていかなければならないと感じた。

また、狭いサイドから広いスペースへとボールを運ぶために観ておくこともできておらず、何度も同じサイドで崩そうとする面が見られた。それに加えて狭いサイドから不用意なバックパスも攻撃に行くスピードを遅くしてしまう要因となった。